



国際ロータリー2024-25年度テーマ

第2780地区
ガバナー
佐々木 辰郎

第3グループ
ガバナー補佐
新井 智代



■創立 / 昭和29年6月3日 ■第71代 会長 / 吉野 貴美 幹事 / 大貫 美則
 ■事務所 / 藤沢市藤沢93新堀ライブ館204 TEL: 0466-25-4000 FAX: 0466-26-9292 E-mail: info@fujisawa-rotary.com
 ■例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30 ■例会場 / 湘南鎌倉クリスタルホテル TEL: 0466-28-2111

NO. 18 第3361例会 2024年 11月 27日 天候 晴れ

ロータリーソング「手に手つないで」
「四つのテスト」 岩崎 智子 会員

《ゲスト・ビジターの紹介》

卓話ゲスト：芦澤 慶之 様
（パナソニック HD 株式会社
モビリティ事業戦略室コミュニティ 消費プロジ
ェクト主幹）（紹介者：大小原徹 会員）
ゲスト：サリム, ブライアン様
（藤沢 RC 委嘱米山奨学生/湘南工科大学）
（紹介者：崎山 直夫カウンセラー）

《会長挨拶》

・インターアクト年次大会お疲れ様でございま
した。早朝より寒い中、皆様ありがとうございます
ました。短い準備期間にも関わらず、田島実行委員長
が大変ご尽力下さり、会員皆様のご協力、第3グ
ループの皆様の応援で、素晴らしい会となりました
。佐々木ガバナー、佐藤パストガバナーからも
お褒めの言葉をいただきました。

《幹事報告》

・11月6日の理事役員会報告
1. 能登地方豪雨災害支援金として特別スマイルよ

り、正会員数×1,000円の4万円を拠出させて
いただきました。

2. NTTの阿久沢隆様、国米倉庫の松瀬洋子様
が新会員となります。
3. 12月18日クリスマス夜間例会・家族会開催
会費、会員6,000円、ご家族大人4,000、中学生
以下のお子様1,000円
アトラクションにクラシックの演奏を予定し
ております。
4. 三井本館見学・移動例会の予定
5. タウンニュース新年号にクラブ会長名で名刺
広告を出します。
6. カンボジア医療奉仕用の横断幕を作成
7. 第3グループ10クラブ合同事業の現況報告
蛭田実行委員長より
8. 2月11日地区新会員の集いの開催 会費は
クラブ拠出

《委員会報告》

・田島義一 IA年次大会実行委員長
インターアクト年次大会、皆様お疲れ様でし
た。重い物を持っていただいたり、寒い中での
道案内していただいたりしました。お陰様で生徒
が主役のよい大会となりました。佐々木ガバナー
佐藤パストガバナーから労いの言葉とお祝い金を

出席報告 ()内は計算に用いた会員数

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メイクアップ 会員数	修正出席者数	修正出席率
11月13日	41(39)名	24名	15名	61.53%	2名	26名	66.67%
11月27日	41(37)名	21名	16名	56.26%			

いただきました。湘南学園の先生からも短い期間で生徒たちの著しい成長がみられたとお話いただきました。今後は、共同の奉仕活動もしていけたらと思っております。ご協力お願い致します。

・ 椋梨 国際奉仕委員長

明日カンボジアに出発します。今回、小学校での検診は 800 人を予定しています。また NCCC の子どもたちも検診します。

皆様から石鹸、タオル他沢山の支援物資をいただきました。大きな段ボール 5 箱、110 キロになりました。参加メンバーも増えましたので、しっかり活動して来たいと思います。

・ 大小原 プログラム・親睦委員長

12 月 18 日クリスマス夜間例会・家族会開催板日
ます。金石委員が担当してくださいます。

1 月の新年会は木曽路藤沢店です。アトラクションにマジック日本 1 の方を予定しています。

《お祝い》

会員誕生日 11 月 27 日 椋梨 兼彰 会員



結婚記念日 12 月 1 日 松浦 功 会員



米山奨学金のお渡し



サリム、ブライアンさんよりご挨拶

《スマイル報告》

吉野 貴美 会長

23 日のインターアクト年次大会お疲れさまでした。本日、芦澤様よろしくお祈いします。

椋梨 兼彰 会員

お誕生日祝いありがとうございました。56 歳になりました。芦澤様、ブライアンさん、ようこそ。

大小原 徹 会員

パナソニックホールディングス芦澤様、本日の卓話宜しくお祈い致します。

ブライアンさん、ようこそ。

松浦 功 会員

本日は結婚記念日のお祝い、ありがとうございました。

《小話》

岩崎 智子 会員



藤沢ロータリークラブのチャーターメンバーでいら

した先々代、先代のお父様から、事業所を引き継ぎ社長になられてもうすぐ10年。社員皆と共に働く社長を目指していらっしゃいます。たくさんの方に自社のお菓子を食べてもらうことが、職業奉仕とお話いただきました。

《卓話》

「パナソニックが藤沢で挑む、
新たな社会システムの構築について」
パナソニックホールディングス株式会社
モビリティ事業戦略室
コミュニティ消費プロジェクト
主幹 芦澤 慶之 様
(紹介者：大小原 徹 会員)



自己紹介の後、コミュニティ消費プロジェクト「ハックツ」について説明していただきました。事業所のモビリティ事業戦略室では、車中心ではなく、人中心の生活圈をつくることを目指し、企業として250年存続し、社会に貢献し、地球環境を守る事が会社の理念とおはなしいただきました。人口が減り、高齢化が進む中で、「共助」をキーワードに新しい社会システムを構築することを目指しているそうです。街の電気屋さんが共助の原点。ハックツ藤沢は、ローカルに根付くECサイト。生産者を見て、品物を買うというシステム。生産者に会って、品物を知ってもらう機会を作り、生産者を応援するシステム、生産と消費の新しい関係を作りたいとお話いただきました。

「ハックツ」はサイトで購入したら、受け取りスポットに取りに行きます。受注生産となるので無駄がなく、配送の手間がない。商品のピックアップをし

て、仕分けは社会福祉法人で行う。消費はが受け取りに行くことで、配送の仕組みを変えていく。ハックツが目指すコミュニティ循環システムは、各地域の活性化。生産者間の繋がり、地産地消、消費者と地域で活動、活躍する人を繋げ、循環させる仕組みを作りたいとお話いただきました。



現在、ハックツ藤沢では、32店舗が商品販売、農閑期の畑でヨガなどの個人の教室として有効活用し、さらに消費者と生産者を繋げていく試みも行っていくそうです。



本日のお料理